長久手市行政評価票 (A票·事業評価票)

							112001	Im >1 (/ / /	/JC ·	7	, n i im vi	,			
事業	番号	75		事	業名	名 任意事業				担当部課	福祉部長寿課				
基本情報	第6次総合計画·基本目標			4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち						決算書 ページ 会計	_				
	行政	行政改革指針·重点課題				_							介護保険特別	削会計	
	法是	法定受託事務の有無				#						予算区分(款 一 項 一 目)			
	その他	その他(関係計画、要綱等)				長久手市第8次高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画						3-2-2 任意事業費			
	事業開始の背景、経緯等				地域の実情に応じて、市町村の任意事業として、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるための事業を行う。										
	市民・民間事業者との 連携協働の可能性				(両者と協働不可の場合はその理由) 民間事業者とのみ協働可										
事業目的等			(どのよ	うな事業	なのか)										
					で調理等日常生活を営むのに支障がある65歳以上独居高齢者又は75歳以上のみの世帯を対象に、配食 かる費用の一部を負担する。										
			(誰、何を対象にしているか)												
	事業			として市内在住の65歳以上の人											
	(対象をどのような状態にしたいか) 高齢者への配食サービスの提供により、安否確認及び栄養状態の維持・改善を図り、住み慣れた地域で安心して るようにする。									して暮らせ					
	36710730								1100		1100 = =	D4 /= -	D0 = ==	D0 = =	
			項	目			単位	区分	H294 (20		H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	
コスト#	mb 100 + 100 cm					千円	予算	1	18,023	15,945	19,418	20,018	19,749		
		■ 事業費(A) ■						決算	1	17,524	16,522	17,444	16,834		
		人件費(B)					千円	決算		4,833	4,559	3,957	5,916		
推 移		総コスト(C)=(A+B)					千円	決算	2	22,357	21,081	21,401	22,750		
		事業対象の数(D) (R3年度は想定数)					人			9,055	9,349	9,580	9,804	10,000	
	対象あたりコスト(C 過去3年平均(千円			2	2	2	2		
	成果指標 (事業の意図を反映する				る指標)	単位	区分	H294 (20		H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	
	食の自立支援事業配食数						目標	(38,600	38,600	46,920	47,650	48,200		
成果推移					10 100 90			実績	37,938		42,023	45,031	44,998		
	(指標の設定根拠) (数値目標の根拠) 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすため、安否確認や栄養管理を 行う食の自立支援事業の配食回数が適切であるため。														
15	(前年か	(前年から指標を変更した場合はその理由)							65歳以上の享齢者数の仲パた期安」で設守した						
	(前年までの指標)								15歳以上の高齢者数の伸びを勘案して設定した。						
٦	目標達成状況			(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など)											
これまでの			コメント	配食数は概ね増加傾向にあり、高齢者の食の自立支援に寄与している。											
		活動工し	ピソード		(活動のエピソード、コメント、特記事項など)										
-					1台の中	元 王 [[]]	ままか 宝体す	ニーデーナーがりカナイ	11 / 17+	1 一 +田 ラ	+11 田子の3	さばればかがしまっ	T		

食の自立支援事業の実施事業者が2社から4社に増え、利用者の選択肢が増えた。

個々の状況に応じて利用可否の判断に迷う案件があるため、決定に至る利用基準の精査が求められる。

(改善が必要なこと、改善の方法など)

改善ポイント

事業を構成する事	事務事業										
			指標 的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
			ションプラン】 ス利用者数[単年]	Д	見込	220	235	25		280	
	(1) 配食				実績	225					
	(2)	(2) 配食数			見込	47,650	48,200	49,30	0 50,200	51,200	
	(2)				実績	44,998					
· 務 事	(3)				見込						
·業 ①		5 to as / c	D0左连(0000)) >		実績						
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 令和2年度中に実施事業者を2件増やした。										
事業を構成する事務事業②	事務事業	2									
	(主教主業		指標 な的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)_	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
					見込	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	
	(1)	市民参	加の延べ人数		実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】				見込						
					実績						
	(3)				見込						
					実績						
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 今後の方向性										
	本 次 本 类										
	事務事業	(3)									
_		活動	指標	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度	R6年度 (2024)	
事業	(事務事業	- 活動 (の具体	的な活動の指標)		区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
	(事務事業	- 活動 (の具体		単位人							
業を構成	(事務事業)	活動 (の具体 市民参	を的な活動の指標) 加の延べ人数		見込						
業を構成	(事務事業	市民参	的な活動の指標)		見込実績						
業を構成する事務	(事務事業 (1) (2) 【アク	市民参	かな活動の指標) かの延べ人数 プラン(総合計画)の		見込 実績						
業を構成する事務事業	(事務事業 (1) (2) 【アク (3)	市民参	からな活動の指標) かれの延べ人数 プラン(総合計画)の定の指標】		見込 実績 見込 実績						
業を構成する事務事	(事務事業 (1) (2) 【アク (3)	市民参	かな活動の指標) かの延べ人数 プラン(総合計画)の		見込 実績 見込 実績			(2022)			
業を構成する事務事業③	(事務事業 (1) (2) 【アク (3)	活具体 市民参 市民	本的な活動の指標) 加の延べ人数 プラン(総合計画)の 定の指標】 R2年度(2020)) > の成果を高めるための事	係事業の方向性 つ、利用の適ご	見込 実績 見込 実績 見込 実績	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)		
業を構成する事務事業	(事務事業 (1) (2) 【アク (3) <備考:活動の	活動体の具体 市民参 アション指別 の概要(F	がな活動の指標) 加の延べ人数 プラン(総合計画)の定の指標]	係事業の方向性 、利用の適正な状態にしたい	見込 実績 見込 実績 見込 実績	定の迅速化を	(2021)	(2022)	(2023)		
業を構成する事務事業③	(事務事業 (1) (2) 【アク (3) <備考:活動の 方向性 中長期の	活具体 市民参加 (事利) (以基本・国事条の) (本) 本的 (事別) (以基本・国事条の) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	がな活動の指標) が加の延べ人数 プラン(総合計画)の定の指標】 R2年度(2020)) > の成果を高めるための事 に定に至る基準を精査しるまでに事業をどのよう	係事業の方向性 、利用の適正な状態にしたい 継続しながら、 なる部分にであるよう年間意ななるよう。	見込 実績 見込 実績 見込 実績 見込 実績 のいては、面の のにない。 ものにない。	定の迅速化を 化を図るととも 急担分が軽減 基本構想・基本	図る。 図る。 されるよう検診計画を踏まえ	者を拡大して対を行ってく、ことともに、	後の方向性	(2024)	
業を構成する事務事業③ 今後 内部意見	(事務事業 (1) (2) 【アク (3) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (7) (7) (7) (8) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	活具体 市民参加 (事利) (以基本・国事条の) (本) 本的 (事別) (以基本・国事条の) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	本的な活動の指標) 加の延べ人数 プラン(総合計画)の 定の指標】 の指標】 の放果を高めるための事 にに至る基準を精査し るまでに事業をどのよう には現状の枠組みを 関係にあたっては、第6 の趣旨に沿ったものと の趣旨に沿ったものと	係事業の方向性 、利用の適正な状態にしたい 継続しながら、 なる部分にであるよう年間意ななるよう。	見込 実績 見込 実績 見込 実績 見込 実績 のいては、面の のにない。 ものにない。	定の迅速化を 化を図るととも 急担分が軽減 基本構想・基本	図る。 図る。 されるよう検診計画を踏まえ	者を拡大して対を行ってく、ことともに、	後の方向性	(2024)	